

2014年
4月開所

福島の未来を担う 最先端エネルギー研究所

福島再生可能エネルギー研究所（福島県郡山市）



福 島県では、東日本震災からの復興に向けたさまざまな計画が策定されています。そのひとつに「再生可能エネルギーの飛躍的な推進による新たな社会づくり」があり、再生可能エネルギーの導入推進と、関連産業集積のための基盤づくりを進めています。

福島再生可能エネルギー研究所は、独立行政法人産業技術総合研究所が設立し、平成26年4月1日に福島県郡山市に開所しました。再生可能エネルギーに関する新技術を生み出す拠点を目指し、太陽光発電、風力発電を始めとする再生可能エネルギーの大規模な発電と貯蔵、利用技術を研究しています。オモテ面で紹介している福島空港メガソーラーの発電状況をモニターするなど、国内外の機関と連携した研究も行っており、その成果から開発される新技術は、今後の福島、そして地域産業復興への後押しになるとして期待されています。

福島から世界へと発信される最先端エネルギー技術をぜひご覧ください。

学習ポイント

福島発！世界レベルのエネルギー研究をチェック！

※見学は平成26年夏頃から開始予定

見学スペースでは研究内容のパネル展示やガラス張りの研究施設を見学でき、屋上展望台から研究実証中の数種類の太陽光パネルや、風力発電の風車を同時に見ることができます。見学受付開始は平成26年夏頃を予定しています。

※研究内容によっては見学できない場合もあります



▲さまざまな研究が行われる研究本館



▲太陽光パネルと風力発電

アクセス情報

〒963-0215
福島県郡山市待池台2-2-9
※東北自動車道郡山ICから車で約10分

【お問い合わせ先】

TEL:024-963-1805 FAX:024-963-0824
URL: <http://www.fukushima.aist.go.jp/>



開所：平成26年4月1日

面積：約5.5ha

設備：再生可能エネルギー実証フィールド（太陽光発電、風力発電など）、見学スペース、屋上展望台

所要時間 約30分～1時間

受入れ可能人数 ～約40名程度（応相談）

受入れ時期 お問い合わせください

受入れ可能時間 お問い合わせください

料金 無料

column

新たなエネルギーが拓く 日本の未来

福島県は東日本大震災に伴う原発事故を機に、2040年までに県内で消費される全てのエネルギーを、再生可能エネルギーでまかなうことを目標に掲げています。福島県内では広大な面積や地域の自然を生かし、太陽光、風力、地熱、水力、バイオマス、雪氷熱などの再生可能エネルギーが利用されています。

再生可能エネルギーを利用した 福島県内の主な施設

